

JDS Network News

発行元：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）



表紙：バングラデシュの風景

Topics

2023年度修了前研修・行政官交流会を実施しました

- ◆ モンゴルのJDS同窓会の有志から義援金が贈られました
- ◆ ほっとひと息：カンボジア

2023年度修了前研修・行政官交流会を実施しました

2023年度修了前研修・行政官交流会が、2024年2月26日(月)、28日(水)、29日(木)、3月1日(金)の4日間にわたり行われました。本研修は、留学期間が残り約半年となったタイミングで、JDS留学生に対して、世界と日本の情勢を把握し、各国のリーダーとして各国の開発課題の解決と二国間関係の強化に寄与するための意識付けを行うこと、またJDS留学生同士だけでなく日本の行政官とのネットワーキングの構築を目的としています。

元内閣官房参与・筑波大学大学院の谷口智彦特命教授による特別講義やグロービス経営大学院の吉野賢哉氏によるリーダーシップ研修、Gender Action Platformの斎藤万里子理事によるジェンダー研修、帰国後を見据えた同窓会活動のグループワーク等を通して、JDS留学生が学びを深め、意見交換を行いました。



同窓会活動について発表するJDS留学生

2月29日(木)の研修の後には、行政官交流会を実施しました。我が国の行政官を含め総勢339名が東京の会場に集い、意見交換を行いました。

行政官交流会では、経済、行政、工学、農業などの分野別の交流エリアに行政官たちが集い、国を超えて専門分野について熱心に意見交換する姿が見られました。

参加者からは「JDSで得た学びが我が国の発展に貢献するための自分の力になると信じている」「貴重な留学プログラムを支援してくれている日本の皆さんに感謝したい」等の声が寄せられました。



行政官交流会で交流する参加者たち



モンゴルのJDS同窓会の有志から義援金が贈られました

モンゴルのJDS同窓会の有志から、2024年1月1日に発生した石川県能登半島を震源とする地震に対する義援金が、在モンゴル日本国大使館を通じて贈られました。モンゴルのJDS同窓会の有志からお話をうかがったので、ご紹介します。

—— 義援金を贈ろうと思った理由を教えてください。

今回の地震で、大変な被害を受けた方々がいるというニュースは、日本を第2の故郷と思い続けている日本留学経験者の我々や日本とのつながりを持っている人達にとって非常に悲しい出来事でした。

日本の皆さんのおかげで、先進国である日本で国際レベルの教育を受けた我々JDS帰国留学生は、常に日本での素敵な出来事を思い出して、日本を懐かしく思っています。そのため、様々な分野で活動しながら二国間関係の強化に寄与できるよう日々努力をしています。

困った時にお互い助け合うのがモンゴルのルールです。今回の地震で被災した方々の役に立てればと思い、JDS同窓会が中心となり募金活動を企画しました。



能登半島への協力を呼びかけるJDS同窓会のポスター

—— JDS同窓会の有志たちとはどのように連絡を取り合ったのでしょうか？

各来日年の留学生のリーダーに連絡し、同期生への情報共有を依頼しました。また、ポスターを作り、ソーシャルネットワークを通して同期生毎のグループに投稿し、皆に協力を呼びかけました。その結果、短期間に79名から600万トグリグ(日本円で約27万円)の募金が集まり、在モンゴル日本国大使館の募金口座に振り込むことができました。義援金は、日本政府から、地方公共団体を通じて、被災者の方々へ届けられる予定と伺っています。



美しい海と青い空、そして大自然に囲まれ穏やかな人々が行き交う神秘の国カンボジア。アンコールワットなどの世界的な遺跡が数多くある国としても有名です。今回そんなカンボジアから、おすすめのおやつをご紹介します。



出典: [Freshnewsasia ホームページ](#)

Khmer Palm Cake クメール・パーム・ケーキ

アンコールワット遺跡群で有名な街、シェムリアップの人々に愛されている郷土菓子クメール・パーム・ケーキ。ココナッツフレークやもち米粉等のオーガニックで素朴な食材でつくられており、独特な味わいです。シェムリアップに訪れた際にはぜひ味わってみたい一品。



出典: [KBN. News ホームページ](#)

Nom Ansam Chrouk ノム・アンソム・チュルーク

カンボジアで伝統的なケーキとして知られるノム・アンソム・チュルーク。お盆とクメールの新年のお祝いや結婚式などだけでなく、ちょっと小腹のすいた時にも食べられおなじみのお菓子です。豚肉と緑豆を詰めた軽食で、茹でたり、切って揚げたり、味のバリエーションも豊富で楽しめます。



出典: [BestPrice Travel ホームページ](#)

Nom Kong ノム・コン

クメールドーナツとしても知られるノムコンは、カンボジアで人気の屋台料理。揚げたて生地は、外はサクサク、中はもちもち。揚げたての状態で溶かしたパームシュガーとゴマに浸したノムコンは、絶品です。ゴマ独特の香ばしい風味とこれまでに味わったことのない食感、子どもから大人まで楽しめるカンボジアならではの美味。

JDS 3つの特徴

1

行政官限定事業

※一部例外がございます

2

6,030名 22カ国の実績

※事業終了国の人数も含む ※2023年度までの人数

3

大臣・局長級を輩出

対応国の社会・経済開発計画の立案・実施に関わる若手行政官が日本で修士号または博士号を取得しています

出身省庁…財務・経済、法務、行政、環境、インフラ、教育等

<JDS実施国（JICE）> ※受入開始年順

ウズベキスタン、ラオス、カンボジア、ベトナム、モンゴル、
バングラデシュ、ミャンマー、フィリピン、キルギス、
タジキスタン、スリランカ、東ティモール、パキスタン、ブータン、
モルディブ、ケニア、セネガル

※中国は2012年、インドネシアは2006年に事業終了しました。

日本で専門知識を身に付け帰国した留学生は、
日本との政策対話に携わり二国間強化に寄与する等、
様々な場面で活躍しています。

人材育成奨学計画（JDS）は無償資金協力による
JICA留学生受入支援事業です。

編集後記

JDS Network News（JNN）をお読みいただき、ありがとうございます。

5月になり、各JDS国では最終候補者が決まり、日本語研修が始まる時期を迎えます。2022年度来日生から来日前に100時間の日本語研修が始まりましたが、開始当初は、参加者の皆さんは公務員として公務で多忙な中で参加できるものか不安の声が研修の実施側からあがりました。しかしながら実際に開始してみると、熱心に参加して、新しい言語の習得を楽しんでいる方がほとんどでした。

各国から日本語を勉強している様子を写した写真が毎年送られてきますが、今年もこれらの写真をJDSのウェブサイトに掲載するのが楽しみです。

JDS事業に関するご質問がございましたら、お気軽にメールで弊センターまでお問合せください。また、本誌へのご意見・ご感想もお待ちしております。

【お問い合わせ先】

一般財団法人日本国際協力センター（JICE）
留学生事業第一部留学生事業課広報担当
E-MAIL: jds.pr@jice.org